

今後の国立大学附属病院施設整備に関する検討会・報告書骨子（案）【構成】

I 国立大学附属病院の現状と課題等

1. 国立大学附属病院に求められる機能と役割

(1) 教育 (2) 研究 (3) 診療 (4) 地域貢献・社会貢献 (5) 国際化

2. 国立大学附属病院の現状と課題

(1) 附属病院再開発整備の過程で浮き上がってきた現状と課題
(2) 社会的要請などから浮き上がってきた現状と課題

II 国立大学附属病院施設の目指すべき方向性

1. 教育・研修
機能充実への対応

2. 研究機能充
実への対応

3. 高度先進医
療の実践への対
応

4. 地域貢献・
社会貢献の対応

5. 国際化への
対応

6. 病院運営・管理と一体となった施設整備及び施設マネジメントへの対応

(1) 中長期にわたる効率的・合理的な計画及びその実行計画への対応
(2) 病院整備計画立案時における対応
①施設整備面での対応
②経営改善を見据えた施設マネジメント面での対応

III 施設整備を行う際の基本的な視点及び留意事項

キーワード : 国立大学附属病院のミッションを踏まえた将来の変化に対応できる病院づくり

1. 個々の国立大学附属病院における機能・役割の明確化

2. 視点及び留意事項

(1) 施設計画等の検討の体制など
①国立大学附属病院における施設計画等の検討の体制などの現状
②施設計画等の検討の体制に関する事例, ③施設計画等の検討の体制などを整備する際の留意事項
(2) 設計条件の検討
①国立大学附属病院における設計条件の検討状況, ②設計条件を検討する際の留意事項
③設計条件を検討する際の業務フロー (例)
(3) 基本的機能への配慮及び建築的工夫
①病院として基本的に備えるべき機能, ②将来の変化に対応するための建築的工夫の例

IV 国立大学附属病院施設の新たな展開に向けて

今後の医療制度改革の方向性などを見据えつつ, 更なる施設整備の在り方を検討

(参考資料)

・設計条件の手法, 主要なエビデンス, 建築的工夫の事例, 病院整備のためのチェックシート など